

令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	いこま ゆういち	
氏名	生駒 祐一	
所属・役職	テラスマイル株式会社 代表取締役	
活動拠点	全国	
略歴	2014 年 テラスマイル株式会社を創業 2017 年 ・農林水産省 人工知能未来農業創造プロジェクトにて、(株)エムスクエア・ラボと共に、農業データ基盤 RightARM (ライトアーム) の開発に着手 ・総務省 SCOPE にて、農業の予測研究開発 (テーマ: トマト) を実施 2018 年 農林水産省 高度先端型技術実装促進事業で、国内の普及展開可能性を調査 2019 年 ・山口フィナンシャルグループ、宮崎太陽銀行、三井住友海上のキャピタル部門と、ドーガンベータが出資 ・スマート農業実証プロジェクトにて、施設園芸・露地野菜・茶それぞれで、データ分析基盤 RightARM を実証 2020 年 ・スマート農業実証プロジェクトにて、農業ロボットとのデータ連携や、収穫計画 (摘採計画) のデジタル化 (クラウド環境の活用) を実証 2021 年 ・JAグループ (農林中金CVC)、オイシックス等 (future food fund) が出資 ・農業支援サービス事業育成対策等を活用し、自治体向け営農支援サービスの可能性調査と、人材育成、実証を実施した。RightARM for EX のプロトタイプを千葉市に導入。 2022 年 ・自治体 (JA) 向けクラウドサービス「RightARM for EX」をリリース ■社会貢献活動 2021年度 (2021年4月~2022年3月) 内閣府 地方創生推進交付金 Society5.0 タイプのモデル性に関する有識者審査会委員 総務省 地域情報化アドバイザー (スマート農業支援・農業のデジタル化)	

		農研機構 W A G R I アドバイザリーボード 農研機構 農機 API 共通化コンソーシアム（オープン API） 外部評価委員 宮崎県 農業経営指導士（スマート農業） 秋田県立大学『農業指導士育成プログラム』 評価委員・講師 日本農業経営大学校 講師（一般社団法人アグリフューチャージャパン） J A 全中 JA 営農指導員 講師（全国農業協同組合中央会） J A 宮崎経済連 アドバイザー 2020年度 厚生労働省 東京農業大学／農業MBAプログラム 評価委員・講師
地域情報化の 専門分野・技術		・スマート農業
専門分野		A I 活用 人材（D X 推進のための機運の醸成） 人材（D X に関する知識習得・研修・育成） 農林水産業 地域ビジネス スタートアップ支援（起業支援）
自治体向けメッセージ		主に農業情報のデータ利活用を専門としています。 よろしくお願いいたします。
関連サイト		https://www.terasuma.jp/ 農家にデータ経営を！「マーケットイン型農業」は社会を救う https://project.nikkeibp.co.jp/atcldgl/business/030700101/ 「1 個 198 円」の法則から誕生した「逆算経営」 https://bizhint.jp/report/233334
地域情報化に関する実績	これまでの 経験業務・ 研究活動	・経済産業省 先端課題対応型ベンチャー事業化支援等事業_2015-2016 ・農林水産省 革新的技術開発・緊急展事業のうち人工知能未来農業創造プロジェクト推進事業_2017 ・農林水産省 革新的技術開発・緊急展事業のうち経営体強化プロジェクト（ルートレックネットワークス コンソーシアム）_2017-2020 ・総務省 戦略的情報通信研究開発推進事業 SCOPE_2017-2018 ・農林水産省 高度先端型技術実証促進事業 2018 ・農林水産省 アグリビジネス展開支援事業 2019 ・農林水産省 スマート農業加速化実証事業 2019-2020
	これまでに 関与した地 域情報化に 関するプロ ジェクト	・宮崎県 産地経営体モデル育成コンサルティング事業（5ヶ所）_2014 ・宮崎県 ICT農業コンサルティング事業（25ヶ所）_2016 ・宮崎県 ICT提案書委託事業 _2017 ・宮崎県 ICT活用・普及に向けたモデル実証事業（数ヶ所）_2017 ・宮崎県 みやざきスマート農業加速化事業 _2018